

「Parkinson 病及び Alzheimer 病ディメンジョンを対象とした包括的神経画像研究（学内倫理医承認番号：RK2019-004）」及び「¹¹C-Pib アミロイド PET による脳内アミロイド自然蓄積と遅れて発症する脳認知機能変化との関係性を観察する縦断研究（学内倫理医承認番号：RK29012）」にご協力頂いた皆様へ。

本学では他の研究機関で行われる臨床研究のため、本学に保管されている試料、情報を自施設で解析し、その結果を提供します。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料や情報等を本研究に使用されることを希望されない場合は、下記の申し出先・問い合わせ先にご連絡ください。使用を拒否されても不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名	撮影済みアミロイド PET を用いた視覚評価に与えるアミロイド定量ソフトウェアの影響に関する研究
2. 研究代表者の氏名と所属研究機関の名称	一般財団法人脳神経疾患研究所附属南東北創薬・サイクロトロン研究センター所長 松田博史
3. 研究期間	実施許可日～2025年12月2日
4. 共同研究機関等の名称と各施設の責任者の氏名	福島県立医科大学 医学部 放射線医学講座 伊藤 浩
5. 承認した倫理審査委員会と研究機関の長の許可	一般財団法人脳神経疾患研究所倫理委員会で承認され、一般財団法人脳神経疾患研究所理事長の許可を得ています。
6. 研究の目的と意義	既に撮像されたアミロイド PET を定量ソフトウェアである Amyquant で解析することにより視覚による陽性・陰性判定の再評価を行います。アミロイド PET の読影精度を向上させることができます。
7. 対象となる試料・情報の取得期間等	2015年3月から2023年3月までに福島県立医科大学で撮像されたアミロイド PET-MRI の読影実験データ。
8. 研究の方法と提供する資料や情報の項目	Amyquant 解析前後でのアミロイド PET 画像の陽性・陰性の判定結果、Amyquant 解析により得られたアミロイドの蓄積度合いを 100 段階で表したスケールおよびアミロイド陰性の正常データベース画像と比較した場合の統計マップでの陽性部位
9. 試料・情報の他研究機関への提供およびその提供方法について	画像情報は個人が特定できないよう加工した上で、一般財団法人脳神経疾患研究所南東北創薬・サイクロトロンセンターへメールにて提供されます。
10. 提供機関の長の氏名	福島県立医科大学 理事長 竹之下誠一

11. 試料・情報の管理・提供責任者の氏名	放射線医学講座 伊藤 浩
12. 試料・情報の提供の辞退に関するお申し出先・お問い合わせ先	〒960-1295 福島県福島市光が丘1 公立大学法人福島県立医科大学医学部放射線 医学講座 担当 山國遼 電話:024-547-1334 FAX: 024-547-3789 E-mail:rad@fmu.ac.jp
備考・その他	対象者さんのデータは院内で検討され、院外に持ち出されることはありません。